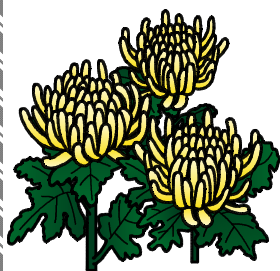




輝け！北っ子！

3年生「ふるさと学習」菊作りに挑戦 ～二本松の文化を学ぶ～

北小では「ふるさと学習」に力を入れています。各学年で二本松の環境や歴史、文化について体験を通して学んでいるところです。3年生は二本松の伝統「菊作り」「菊人形」について学んでいます。今回、二本松菊花愛好会様、二本松市観光課様等にご協力いただき、授業が実現しました。講師は二本松菊花愛好会の草間喜久蔵様。6月30日には日本と菊、二本松と菊との関係や菊の種類などの説明を受けた後、実際に菊を植える体験となりました。



子どもたちのためにきめ細やかに準備していただき、感謝しかありません。大変暑い中でしたが、子どもたちも熱心に活動していました。

体験を通して学んでことは、深く心に刻まれます。二本松の自然、伝統文化、歴史の学習を通して、二本松を「ふるさと」として強く心に刻んでくれると思っています。

七夕の願いごと 集会委員会の活動から ～子どもたちの願いは様々～

今、北小の廊下には、七夕飾りが飾られています。これは、集会委員会が考えてくれた企画で、集会委員会で短冊を飾る「竹」の絵を準備し、子どもたちがそこに「自分の願い事」を書いて飾るといふものです。願い事をみると「ケーキ屋さんになれますように」や「歌がうまくなりますように」「プールで25メートル泳げるようになりますように」といった自分のことへの願いが多いのはもちろんなのですが、中には「たくさん花が咲きますように」や「コロナがなくなりますように」「戦争が早く終わりますように」社会や世界に向けたメッセージも見られました。



子どもたちの願い事を見ているだけで、子どもの顔が浮かんできて、なんだか心が温かくなるような感じがします。ぜひ、ご家庭でも七夕を話題にして、子どもたちの願い事など聞いてみてください。違った一面が見えてくるかもしれませんよ。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）

----- 切り取り線 -----

